

育成を目指す資質・能力

- （知・技） 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方についての基礎的な知識と、それらに係る技能
（思・判・表） 幼児にとっての遊びや幼児との関わり方について問題を見だし、適切に解決する力
（主体的態度） 家族や地域の一員としてよりよい生活の実現に向けて、家庭や地域で実践する楽しさや、家族や地域の人々との関わりを感じながら、幼児と関わろうとする態度

ICT活用のポイント

「幼児との関わり方」における動画制作

1 本時のめあてをつかむ。

めあて：撮影をしたり、編集をしたりして、幼児が楽しめる動画を制作しよう

2 撮影をしたり、編集をしたりして、幼児が楽しめる動画を制作する。

3 本時の学習の振り返りをする。

事例の概要

幼児と一緒に踊って楽しめそうなものや物語の寸劇、簡単な実験、一緒に作って楽しめる工作などで、3～5分程度の動画作品を制作する

【事例におけるICT活用の場面①】

○グループごとに、幼児が楽しめる動画を考えて撮影する。

【事例におけるICT活用の場面②】

○撮影した動画を見直して修正したり、動画を編集したりする。

【事例におけるICT活用の場面①】



動画内容の検討・撮影

毎年、幼稚園に保育実習に行き、幼児との触れ合い体験を行っているが、コロナ禍では実施することが難しい。

そこで、幼児の遊びを考える場面で、幼児が楽しめる動画を作成し、幼稚園で視聴してもらうことで交流することとした。

【事例におけるICT活用の場面②】



動画の確認・編集

生徒たちは、声の大きさやスピード、言葉遣い、表情などに気を付けて、動画の撮影と確認を繰り返した。

制作した動画の例

- ・ 幼児と一緒に踊って楽しめる動画
- ・ 物語の寸劇
- ・ 簡単な実験
- ・ 一緒に作って楽しめる工作 など

動画の時間

- ・ 3～5分程度

標準でついているカメラアプリだが、簡単な動画編集や描画もできる。

【活用したソフトや機能】

カメラ機能

- ・ 動画撮影・動画編集・描画